

小野アルプス



(ハイライトシーン)

※弥生班 計10名

[実施日—2026年01月27日(火)]

① (登山口)



② (安場山)



③ (総山)



④ (惣山)



⑤ (紅山の麓)



⑥ (紅山の岩場—その1)



⑧ (紅山の山頂)



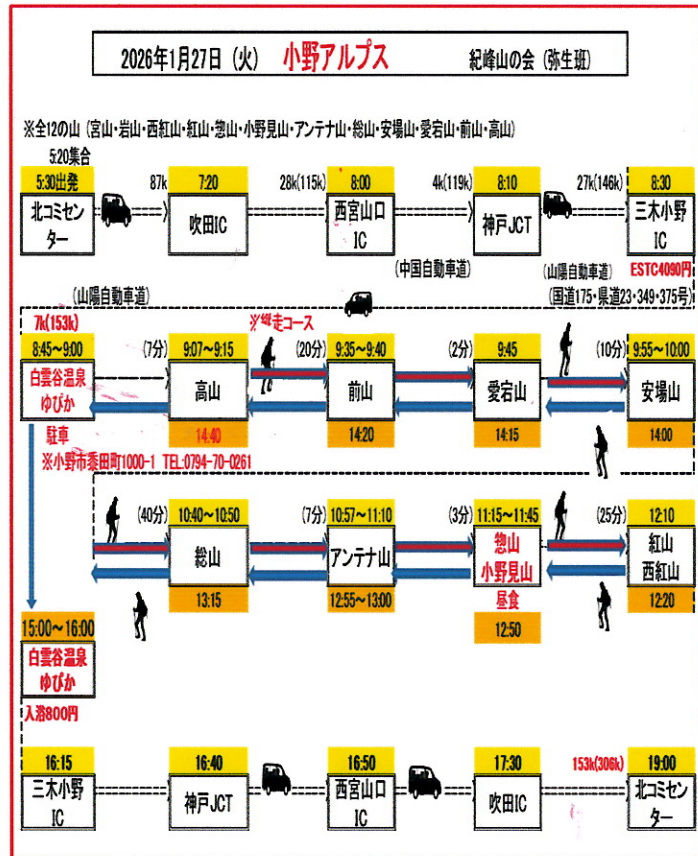
⑦ (紅山の岩場—その2)



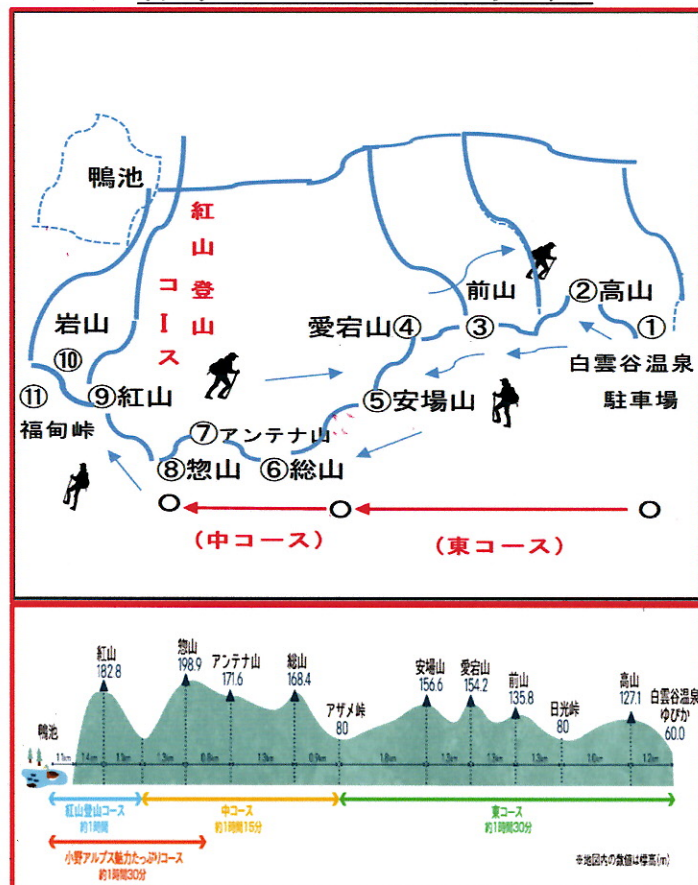
小野アルプス

※(山行日) ---- 2026年1月27日(火)

※(行程) [予定]



(小野アルプス ロードマップ)



紀峰山の会 (弥生班)

(メンバー) ----- 計10名

八木、木村、中濱、山本、河原、
新延、岩見、五所尾、大森、有本

※[はじめに]

(小野アルプス)

- ・白雲谷温泉ゆびかから福甸峠まで連なる高山・前山・愛宕山・安場山・総山・アンテナ山・惣山・紅山・岩山の山並みを総称して「小野アルプス」と呼ばれ、100m から 200m ぐらいの山が連なっており、最も高い惣山の標高は 198.9m、最も低い高山の標高は 127.1m。
- ・縦走コースは全長 7.9km あり、標高が低いので、頂上までは比較的あっさりと登れますが、そこから一気に下り、アップダウンの繰り返しが続くため、大変登り甲斐のあるハイキングコースです。

(写真 1)

(準備体操)



- ・北コミセンター5時半出発し、現地の駐車場へ8時40到着。まずは準備体操！

(写真 2)

(登山口)



- ・9時、登山口から出発。
本日は10名の参加。3月から弥生班へ編入予定のらいちょう班の2名も参加。

(写真3)

(安場山)



・緩いアップダウンの高山～前山～愛宕山を経て、9時50分、安場山に到着し小休憩。

(写真4)

(総山)



・10時30分。総山で小休憩。

(写真5)

(惣山)



・11時20分。惣山で小休憩。

(写真6)

(ここまでは余裕)



(写真7)

(紅山の麓)



・晴天で気分よく、皆さん笑顔です。

(写真8)

(紅山の岩場—その1)



・岩場となり、笑顔が消え青ざめるメンバーも。

(写真9)

(紅山の岩場—その2)



・一步一步の足場を確認しながら----

(写真 10)

(紅山の岩場—その 3)



・後ろを見ないように----

(写真 11)

(紅山の岩場—その 4)



・頂上の近くでは笑顔も。
ここからの眺めも最高!!
鉄塔の影が----- 残念

(写真 12)

(紅山の山頂)



・ 12時15分登頂。

(写真 13)

(昼食---その 1)



・スリルと心地よい汗の後は、食事が美味しい。

(写真 14)

(昼食---その 2)



・絶景を眺め食欲が進む。

(写真 15)

(高 山)



※(最後に)

○寒い日々が続いていたが、当日は天気が良く風もないため、心地よい汗を流し山行できました。

○高山から惣山までは、比較的緩い登り下りで、景色を見ながら談笑する余裕がありました。

○紅山への登頂は急な岩場であり、一步一步の足場を確認しながらスリルを味わいながらの進行であり、時間を要しましたが、苦労した分、紅山山頂での昼食は、絶景のおかげで美味しく堪能しました。

○心地よい陽だまりの中、岩場のスリルと景色を楽しむことができ、帰路では白雲谷温泉で入浴し満足な旅でした。